

日程 平成29年8月2日～3日 (南アルプス) 仙丈ヶ岳

8/2～8/3 甲府駅＝広河原＝北沢峠－仙水小屋（泊）－北沢峠－藪沢小仙丈ヶ岳分岐－馬の背ヒュッテ－仙丈ヶ岳－馬の背ヒュッテ－藪沢小仙丈ヶ岳分岐－北沢峠＝広河原＝甲府駅

撮影者 永井



001 北沢峠

甲府駅からバスを乗り継いで到着。降りた途端、優しい涼気に包まれ幸福な気分になりました。天候が悪く山行の見通しがイマイチでも、来た甲斐がありました。



002 仙水小屋への道

小屋までの道は散歩程度に考えていましたが、途中、溪流を渡る箇所が二か所、ロープの急登箇所までありました。



003 仙水小屋

プレハブの建物が二つ建つ小ぶりの小屋です。予約制で30人以上は宿泊を受けないシステムで運営されています。



004 自然水で乾杯

ここの最大のセールスポイントは豊富な自然水。早速、冷たくマイルドな水で水割りを作って懇親。盛り上がっているうちに雨が降ってきて部屋に避難しました。



005 ゆっくりのお部屋

予約制なので部屋割りにも余裕があり、くつろげました。ご飯が美味しく、消灯時間は夜7時。深夜には雨脚が強くなりトタン屋根に響いて恐ろしいほどの迫力でした。



006 仙丈ヶ岳に向けて

翌朝、3時半起床。4時までに朝食。雨は止んでいて表が明るくなる5時を待って山行をスタートしました。

007 滝を渡る

シラビソやダケカンバの目立つ森を抜け馬の背側のルートを行くと背の高い滝がありました。昨夜の雨で水量が心配でしたが増水の気配もなく無事に渡れました。



008 ゴゼンタチバナ

馬の背ヒュッテを超えると本格的な急登になりますが、所々で花々が見られるようになります。ゴゼンタチバナを見つけた時には、何故かなつかしい感じがしました。

009 森林限界地点

南アルプスは緯度が低いため森林限界地点も高くなります。今回の馬の背ルートでは標高2600mを超えてやっと木々が疎らになりハイマツの世界に入りました。



010 仙丈ヶ岳頂上

雨に降られることなく登頂に成功。周囲にはガスが立ち込め眺望はゼロでした。しかしながら、無事に目標地点に到達出来て感謝です。帰路は往路を戻り、ほぼ予定時間通りに北沢峠に下山することが出来ました。